共創チャレンジ１

テーマ：子ども･若者が目標を持ち、自ら取組むことができる環境づくり

資料1-1

	A ：現状と課題	B ：アクションアイデア	C ：理想
事務局素案	●児童、生徒、高校生、若者が新たな分野に興味を持ったり、将来の自分をイメージしたりできるような環境が十分ではない。	●子どもや若者の居場所づくり ・自習スペースのさらなる確保 気軽に訪れることができる自習スペース及び交流空間の創出 ・起業家や人生の先輩（高校生や大学生を含む）による講演 自分自身の将来を考えるきっかけ、機会の創出 ・オンラインの居場所 交流、体験、社会見学をテーマとした居場所の創出やコンテンツの提供（美術・音楽・科学・ダンスなど）	●子どもや若者が目標に向かって自ら取り組み、挑戦することができ、「将来に対する夢や希望」を持つことができるようになる。
総合計画審議会			

ステークホルダー：市民、民間企業、大学、研究機関、金融機関、ボランティア･ＮＰＯ、地域の団体、共創チャレンジの対象者、市…

共創チャレンジ対象者（児童･生徒･高校生･大学生等）、保護者、民間事業者、学校、市

共創チャレンジ２

テーマ：日本人も外国人も、安心して暮らすことができる共生のまちづくり

資料1-2

	A ：現状と課題	B ：アクションアイデア	C ：理想
事務局素案	●福岡都市圏において、外国人の人口が２番目に多く、今後も増加が見込まれる。 ●外国人が日本での生活で困っていることは、「税金・年金」「病気やけがをしたとき」「近所の人との関わり方」などとなっている。 ●多文化共生活動を行うボランティア団体等が少なく、外国人市民を支援できる人材が不足している。 ●多文化共生団体が活動する場所が限られている。	●ボランティアや地域と連携した外国人コミュニティセンターの開設 ・外国人転入者に対する支援 糸島での生活ルールに関する情報提供、生活に関わる困りごと相談窓口の設置等により、外国人の“糸島生活”を支援 ・ニーズに沿った支援 日本人との交流、先輩外国人との交流機会の創出などにより、外国人の安心・充実した生活を支援	●外国人が安心して暮らすことができ、日本人市民との関係においてもお互いを尊重しながら良好な関係を築くことで、「将来の糸島生活に対する夢や希望」を持つことができるようになる。
総合計画審議会			

ステークホルダー：市民、民間企業、大学、研究機関、金融機関、ボランティア・ＮＰＯ、地域の団体、共創チャレンジの対象者、市…

共創チャレンジ対象者（外国人市民）、市民、多文化共生団体、民間事業者、学生、市

共創チャレンジ３

テーマ：地域農業環境維持の仕組みづくり

資料1-3

	A ：現状と課題	B ：アクションアイデア	C ：理想
事務局素案	●農業は本市の魅力の一つであるとともに、農産物は全国的に認知度が高く、人気も高まっている。 ●農家は農業だけではなく、地域の草刈りや水路清掃などの作業を行っており、その活動は、豊かな自然環境や美しい景観の保全に貢献している。 ●農家の高齢化と担い手不足が進行しており、地域農業を維持するための労働力の確保が課題となっている。	●市民による“援農”体制の整備 ・農業に関わりのない市民が、地域で活躍するための学び場づくり 草刈りや水路清掃など、地域での共同活動にまつわる基礎知識を学ぶ講習会 ・地域が協力する人を受け入れるための体制づくり 地域外の市民等が地元で活動することに対する理解促進と「受け入れる」といった意識の醸成、体制の構築 ・地域をまたいだ共同活動を支援する協力隊づくり 有志を募って協力隊を結成、地域共同活動を支援	●農業に関わりのない市民が、農業や自然環境の保全への関心を高め、地域農業を維持するための活動に農家と協働により取り組むことで、将来にわたって地域農業が維持され、本市の自然や景観を保全することができる。
総合計画審議会			

ステークホルダー：市民、民間企業、大学、研究機関、金融機関、ボランティア・ＮＰＯ、地域の団体、共創チャレンジの対象者、市…

共創チャレンジ対象者（地域・共同活動組織）、市民、民間事業者、団体、学生、市